

年次開示資料(商品先物取引業)

【2020 年 12 月期】

本書は、2020 年 12 月期における当社の会社概要、営業の状況及び経理の状況について記載したものであります。

GMOクリ^クック証券

I. 会社の概況

1. 商号、許可年月日等 (2020年12月31日現在)

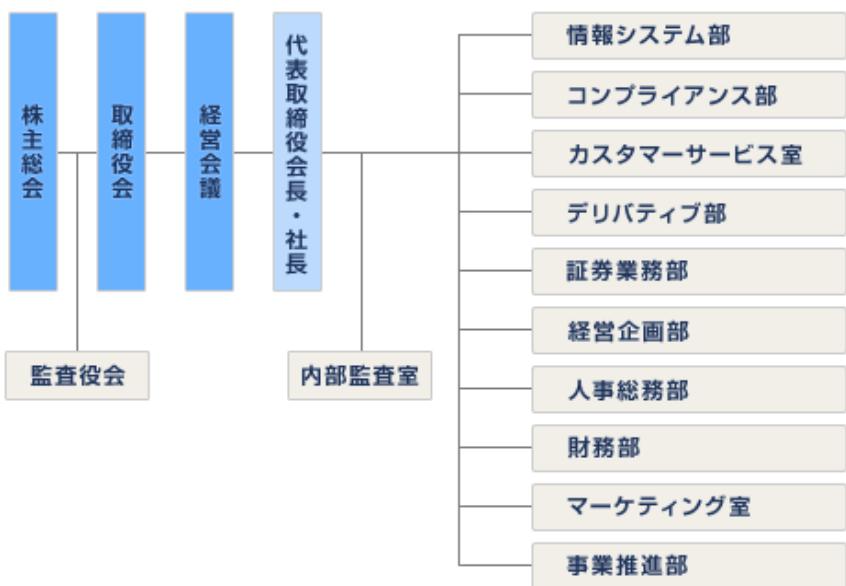
商 号 GMOクリック証券株式会社
代表者名 代表取締役社長 鬼頭 弘泰
所 在 地 東京都渋谷区道玄坂一丁目2番3号
電話番号 03-6221-0203
許可年月日 2017年1月1日
加入協会名 日本商品先物取引協会

会社の沿革 (2020年12月31日現在)

年 月	沿 革
2005年10月	GMOインターネット証券株式会社設立
2007年12月	クリック証券株式会社へ商号を変更
2008年9月	本社を東京都渋谷区道玄坂に移転
2010年7月	オンラインによる店頭商品デリバティブ取引の取扱開始
2010年7月	商品取引所法に基づく商品取引員の許可を取得
2010年7月	日本商品先物取引協会へ加入
2010年7月	日本商品委託者保護基金へ加入
2010年10月	コールセンターによる国内商品市場取引の取扱開始
2011年1月	商品先物取引法に基づく商品先物取引業者の許可を取得
2011年4月	GMOクリック証券株式会社へ商号を変更
2012年1月	株式移転によりGMOクリックホールディングス株式会社（現GMOフィナンシャルホールディングス株式会社）の完全子会社化
2012年5月	本社を東京都渋谷区桜丘町に移転
2013年7月	コールセンターによる国内商品市場取引の取扱終了
2013年8月	コールセンターによる国内商品市場取引の取扱終了に伴い、日本商品委託者保護基金から脱退
2020年1月	本社を東京都渋谷区道玄坂に移転

2. 事業の内容

(1) 経営組織 (2020年12月31日現在)



(2) 事業の内容 (2020年12月31日現在)

①商品先物取引業

イ. 国内商品市場取引に係る業務

該当事項はありません。

ロ. 外国商品市場取引に係る業務

該当事項はありません。

ハ. 店頭商品デリバティブ取引に係る業務

当社は、下記の外国法人をカバー取引先として、店頭商品デリバティブ取引を行っています。なお、2020年12月31日現在、当社で取引できる商品は、金スポットCFD・銀スポットCFD・原油CFD・コーンCFD・大豆CFD・天然ガスCFDです。

取次先：

インターラクティブ・ブローカーズ・グループ (Interactive Brokers Group, Inc)

フィリップフューチャーズ (Phillip Futures Pte Ltd)

執行先：

シカゴ・マーカンタイル取引所 (Chicago Mercantile Exchange)

ドイチュ・バンク・エージー (Deutsche Bank AG)

ユービーエス・エー・ジー (UBS AG)

ゴールドマン・サックス・インターナショナル (Goldman Sachs International)

香港上海銀行 (The Hongkong and Shanghai Banking Corporation Limited)

ジェー・ピー・モルガン・チェース・バンク・エヌ・エー (JPMorgan Chase Bank N.A.)

シティ・バンク・エヌ・エー・ロンドン (Citibank N.A. London)

クレディ・スイス・エイ・ジー (CREDIT SUISSE AG)

スタンダードチャータード銀行 (Standard Chartered Bank)

②兼業業務

当社は、次の業務を兼業しております。

イ. 第一種金融商品取引業

ロ. 第二種金融商品取引業

ハ. 銀行代理業

ニ. その他 (プログラムの作成又は販売に関する業務、広告取扱業)

(3) 営業所の状況 (2020年12月31日現在)

名称	所在地	電話番号
本店	東京都渋谷区道玄坂一丁目2番3号	03-6221-0203
支店	山口県下関市細江町一丁目2番12号	03-6221-0235

(4) 財務の概要 (決算年月 2020年12月期)

(a) 資本金	4,346 百万円
(b) 営業収益	26,606 百万円
(c) 受取手数料	3,227 百万円
(d) トレーディング損益	20,679 百万円
(e) 経常利益	11,685 百万円
(f) 当期純利益	8,062 百万円
(g) 純資産額規制比率	689.6 %

(5) 発行済株式総数 (2020年12月31日現在)

発行済株式総数 18,010,400 株

(注) 当社の株式は非上場です。

(6) 上位10位までの株主の氏名等 (2020年12月31日現在)

氏名又は名称	保有株式数	割合
1. GMOフィナンシャルホールディングス株式会社	18,010,400株	100.00%
合計	1名	18,010,400株

(7) 役員の状況 (2020年12月31日現在)

役職名	氏名	代表権の有無	常勤・非常勤の別
代表取締役会長	高島 秀行	有	常勤
代表取締役社長	鬼頭 弘泰	有	常勤
常務取締役	山本 樹	無	常勤
取締役	谷口 幸博	無	常勤
取締役	唐澤 利行	無	常勤
取締役	原 好史	無	常勤
取締役	尾田 弘行	無	常勤
監査役	中村 稔雄	無	常勤
監査役	谷口 郁夫	無	非常勤
監査役	熊谷 文磨	無	非常勤

(注) 監査役谷口郁夫及び熊谷文磨は、社外監査役です。

(8) 役員及び使用人の数 (2020年12月31日現在)

	役員	使用人		合計
		うち非常勤	(※)	
総数	10名	2名	111名	121名
うち外務員数	1名	0名	48名	49名

(※) 臨時従業員、派遣社員、業務委託社員を含まない。

II. 営業の状況

1. 営業の経過及び成果（決算年月 2020 年 12 月期）

(1) 受取手数料部門

① 国内商品市場取引

該当事項はありません。

② 外国商品市場取引

該当事項はありません。

③ 店頭商品デリバティブ取引

該当事項はありません。

(2) トレーディング部門

① 国内商品市場取引

該当事項はありません。

② 外国商品市場取引

該当事項はありません。

③ 店頭商品デリバティブ取引

店頭商品デリバティブ取引においては、引き続きタイトな取引スプレッドを顧客に提供し、顧客利便性の追求を図ってまいりました。

結果、当事業年度の店頭商品デリバティブ取引に係るトレーディング損益は 3, 761 百万円、取扱高は以下の通りとなりました。

(単位：百万円)

商品又は 商品指数	取引の種類	媒介等	自己	計
原油 CFD	差金決済取引	—	9, 876, 811	9, 876, 811
天然ガス CFD	差金決済取引	—	316, 521	316, 521
コーン CFD	差金決済取引	—	56, 067	56, 067
大豆 CFD	差金決済取引	—	144, 293	144, 293
金スポット CFD	差金決済取引	—	3, 453, 795	3, 453, 795
銀スポット CFD	差金決済取引	—	1, 148, 766	1, 148, 766

(3) その他部門（兼業業務）

当事業年度の兼業業務に係る営業収益は 22, 844 百万円（内訳は、第一種金融商品取引業に係る営業収益 22, 254 百万円、第二種金融商品取引業に係る営業収益 541 百万円、その他に係る営業収益 48 百万円）となりました。

2. 取引開始基準（2020年12月31日現在）

- (1) ご自身が行う取引が、法律上、無効又は取消しの対象となる状態ないこと。
- (2) 取引に必要な意思表示等に、支障を生じる疾病、障害等がないこと。
- (3) ご自身と同居のご家族に、十分な生活資金があること。
- (4) 債務を弁済できない状態ないこと、または債務の弁済能力に起因して、法律上の制約を受けていないこと。
- (5) 取引のために借入れをしないお客様であること。
- (6) 元本欠損または元本を上回る欠損が生ずるおそれのある取引であることをご理解されていること。
- (7) 本人の所在が一定で、連絡が取れる状態であること。
- (8) 過去、当社または他の商品先物取引業者と軽微ではない事故を起こしていないこと。
- (9) 反社会的勢力、または反社会的勢力に関与していないこと。
- (10) 投資可能金額が100万円以上であること。
- (11) 20歳以上80歳以下であること。
- (12) 元本超過損の可能性がある取引の経験が3カ月以上であること。

3. 顧客数（2020年12月31日現在）

店頭商品デリバティブ取引に係る顧客数 146,143名

III. 経理の状況

1. 貸借対照表

別添「第 16 期 計算書類」をご参照ください。

2. 損益計算書

別添「第 16 期 計算書類」をご参照ください。

3. 株主資本等変動計算書

別添「第 16 期 計算書類」をご参照ください。

4. 個別注記表

別添「第 16 期 計算書類」をご参照ください。

5. 監査に関する事項

本書のうち、別添「第 16 期 計算書類」については、会社法第 436 条第 2 項第 1 号の規定に基づき、有限責任監査法人トーマツによる監査を受けており、監査報告書を受領しております。